

おすすめ本を しょうかい ご紹介します



2025

4

月号

ぜんぶ
わたしのもの！



おいしそうな、
おいもかぼちゃも、
ぜ～んぶたべちゃう。
とってもくいしんぼうで
とんでもなくわがままな
はなこさん。でも、たべすぎて
からだがふうせんみたいに
なってきて!?

『くいしんぼうのはなこさん』
いしい ももこ // ぶん なかたに ちよこ // え
福音館書店

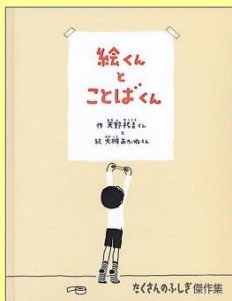
この草、なまえ？



はじめてみつけた、くさの
なまえがしりたいな。
おじいちゃんにでんわで
きいてみたよ。どんなくさか
3つのことをつたえたら、
なまえがわかつちゃった。

『ぼくの草のなまえ』
長尾 玲子 // さく 福音館書店

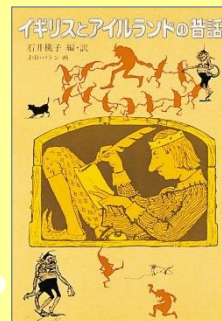
このお話
知ってる？



わかりやすい
伝え方って？

おこづかいが少なすぎる！
でも、どうしたらお母さんに
ぼくの気持ちを伝えられる
かな？よし、絵とことばで、
こんな風に伝えてみよう。

『絵くんとことばくん』
天野 祐吉 // 作 大槻 あかね // 絵 福音館書店



むかしむかし
あるところに…で
はじまる昔話。
「三匹の子ブタ」や
「ジャックと豆の木」など
世界中で親しまれてきた
おはなしがいっぱい！

『イギリスとアイルランドの昔話』
石井 桃子 // 編 訳 J.D.バトン // 画 福音館書店

図工室においでよ



ほうかごの図工室に、
人間と話ができる
動物たちがやってきた。
図工の先生は動物たちに、
空へ飛んでいく1年生の
おはなしなど、
きみょうでふしぎな
お話を聞かせてくれます。

『フングリコングリ』
岡田 淳 // 作 絵 偕成社

春の花といえば！



学校にもあるサクラの木。
花が咲くのは春だけれど、
夏・秋・冬はどんな様子かな？
写真で見えてみよう！

『サクラの一年』
守矢 登 // 著 あかね書房



編集：袋井市立袋井図書館

1～2年生くらいから

3～4年生くらいから

5～6年生くらいから